

2012年春休み セブNPO支援活動

出発日： 2月24日 | 3月9日 | 3月23日 2週間

派遣先： セブ市内近郊の貧困地区

セブシティの近郊の山村に市内の貧困地区から政府により移住させられた住民が100家庭ほど住んでいる丘があります。貧困地区の子供たちの支援をおこなう現地NPOの活動として、この丘に住む子供たちへのサポートプログラムを2012年の春休みに初めて企画しました！



(※)このプログラムはCECがセブの貧困層の子供たちを支援するNPO法人EMSと、その現地法人であるSAPNAYとの共同で企画、運営するものです。

『 NPO法人EMSとは 』

今回のプログラムを共同で企画、運営するNPO法人のEMS、現地法人SAPNAYは、セブ市でストリートチルドレンのサポートを行っています。

フィリピン・セブ市サントニーニョ教会付近には、ミネラルウォーター、菓子、ろうそくを売って生計を立てている人がたくさんいます。彼らは、みな貧しく、家を借りるお金すらなく、路上で生活していたり病気や怪我をしても、十分な医療を受けられないことが多いのです。

フィリピンの小学校は、学齢期に達したら、自分で、登録にいかねばなりません。ただ出生届を出していないために、登録できない子供、学用品・制服・登録費用が出せないために学校に行けない子供がたくさんいます。

学校に行っていないために、定職に就けず、低年齢で出産する子供たちも多いです。親の出生届が出ていないので、その子供もまた届けを出すことができず、結局、いつまでたっても同じことの繰り返しになってしまいます。

そこで、せめて高校卒業まで支援することで、定職に就く機会を作り、少なくとも、家が借りられるとか、子供を学校に行かせられるといった当たり前の生活ができる大人を育てたいと思っています。

EMSはセブにNPO法人、SAPNAYを設立し、小学生から高校生の子供たちに社会教育、道徳、そして自立心を養うための教育活動を行っています。

子供たちの両親、そして地域の人々に対しても、しつけ、栄養、体調管理、家族関係のあり方など生活全般についての知識を教える活動を行っています。



『 コンセプトは「子供たちの為に出来る事」 』

『この丘に住む子供たちのためにできること』それが最初のコンセプトです。
活動場所はセブ市内から車で15分程度の山村（タックアン）地域、のんびりして気持ちいい所です。

この地域で、政府から提供された仮設住宅で生活をしながら、子供たちは元気に育っています。

NPOの現地代表と地域のリーダーとのミーティングでは、遊具（シーソー等）などを作ってくれたり、遊びを教えてくださいたらとても助かるとのことでした。

初回はまずはそこから始めようと計画しています。

期間中、子供たちの家にも家庭訪問します。



『 地域の孤児院での活動も！ 』

この山村がある地域にイタリアの教会が運営する孤児院があり、参加者のみなさんを迎えていただけるとのことです。
この施設の子供たちとのふれあいも活動の一環としています。

孤児院は滞在する宿泊施設から車で10分程度です。

子供たちは、平日学校に通っているのので、週末の訪問を予定しています。



『 宿泊する施設 』

地元の教会の協力で、宿泊施設を借りることができました。

豪華なホテルではありませんが、寝泊りするのには十分な施設です。活動地域からも近く、セブ市内にも車で20分程度と便利です。



『 さらに、語学研修も！ 』

フィリピンで、語学留学が出来る事をご存知ですか？ フィリピンでは、英語が公用語として通用しており、小さい頃から学校で英語を勉強します。また意外かもしれませんが、留学生向けの語学学校も多く開校されています。韓国では他の英語圏に劣らず人気の留学先でもあります。

そこで、丘の上での活動や、孤児院での活動以外の時間を利用して、せっかくなら英語の勉強もしてみましょう。セブの市内の一番お洒落なショッピングセンター近くにある語学学校での研修もこのプログラムに含めています。



『 2012年春セブNPO支援活動プログラム 』

プログラム参加費用： 2週間 105,000円

出発日： 2月24日 | 3月9日 | 3月23日 2週間

最少催行人数：4名(最大催行人数6名)

※このプログラムは上記の日程での参加のみとなり、個人での参加は受付できません。ご了承ください。

上記以外に必要な費用：

- ・セブまでの往復航空券
- ・食費
- ・海外旅行傷害保険加入費用
- ・現地での交通費



『 サンプルスケジュール 』

Day 1 金曜日

成田、名古屋、関空、福岡から出発、マニラ、または香港で合流し、セブに向かいます。

到着後、コーディネーターが迎えます。滞在先のホテルに到着し、その日は簡単にブリーフィングをおこないます。

Day 2 土曜日

午前 山村タックアンに行き、住民のみなさんと会います。活動内容の概要をミーティングし、仕事にとりかかります。

午後 地域の孤児院訪問 現地の子供たちがどのように孤児院で生活しているか見学します。

Day 3 日曜日

午前 山村タックアンに行き、現地の人たちとあいます。

活動内容の概要をミーティングし、仕事にとりかかります。

午後 NPO 法人 EMS がサポートする子供達との交流会への参加

恵まれない子供たちをサポートする集まりで、音楽活動や、ゲームをしてあそびます。



Day 4 月曜日

終日自由行動

セブの海でオプションツアーなどを楽しみましょう。

Day 5 火曜日

午前 セブ市内の語学学校で英語の勉強をします。

午後 山村タックアンで遊具作りを通じて、地域のみなさんとの交流



Day 6 水曜日

午前 セブ市内の語学学校で英語の勉強をします。

午後 山村タックアンで遊具作りを通じて、地域のみなさんとの交流

Day 7 木曜日

午前 セブ市内の語学学校で英語の勉強をします。

午後 山村タックアンで遊具作りを通じて、地域のみなさんとの交流



Day 8 金曜日

終日自由行動

セブの海でオプションツアーなどを楽しみましょう。

Day 9 土曜日

午前 山村タックアンで遊具作りを通じて、地域のみなさんとの交流

午後 地域の孤児院訪問

Day 10 日曜日

午前 山村タックアンで遊具作りを通じて、地域のみなさんとの交流

午後 NPO 法人 EMS がサポートする子供達との交流会への参加



Day 11 月曜日

終日自由行動

セブの海でオプションツアーなどを楽しみましょう。

Day 12 火曜日

午前 セブ市内の語学学校で英語の勉強をします。

午後 山村タックアンで遊具作りを通じて、地域のみなさんとの交流

Day 13 水曜日

最終日、お世話になったタックアンのみなさんや、孤児院の子供たちとお別れ
さよならパーティなどを企画します。

Day 14 木曜日

早朝にセブ国際空港へ移動、マニラや香港経由で帰国の途へ



Ⅱ お申込方法 Ⅱ

参加申込フォームを利用ください。

この参加申込フォーム（CEC の WEB から入ってください）から必要事項を入力いただき送信ください。申込金の 20,000 円（プログラム費用の一部）は、フォームの送信後 3 日以内に CEC の口座までお振り込みください。申し込みフォームと申込金の到着を以って成立とさせていただきます。

Ⅱ 申込の際の留意事項 Ⅱ

- パスポートの残存期間が 6 ヶ月+2 週間以上あることをお確かめ下さい。無い場合は更新ください。
- 未成年者の方は、保護者からの同意のメールやファックスなどをお送りいただきます。
- WEB 上でプログラム参加条件をお確かめいただき、お申込みください。

お問合せは下記までお気軽にご連絡ください。

CEC

CEC Japan Network

CEC ジャパンネットワーク

大阪市淀川区宮原 1-16-2-604

Tel 06-6397-7030

e-mail info@cecj.net

web <http://www.cecj.net/>